

## 2012年・北ヨーロッパ学会第11回研究大会プログラム

開催校事務局 明治学院大学 (阿部 望)  
(abenoz@k.meijigakuin.ac.jp)

開催日： 2012年11月10日(土) 会場： 明治学院大学白金校舎2号館

9.30-	受付	2号館入口
10.00-12.00	分科会1 (2201 教室)	<p>テーマ：「北欧における新右翼政党の台頭と移民問題」</p> <p>司会 吉武信彦 (高崎経済大学)</p> <p>報告1：岩崎昌子 (一橋大学大学院社会学研究科)「移民政策は単なる手段？ —政権入りを目前としたノルウェーの新右翼政党の戦略」</p> <p>報告2：清水謙 (東京大学大学院総合文化研究科)「スウェーデン民主党の躍進と 福祉国家 —スウェーデン・モデルをめぐる新機軸」</p> <p>報告3：渡辺博明 (大阪府立大学)「北欧諸国の新右翼政党に関する比較考察 —福祉排外主義と政党政治を中心に」</p>
	分科会2 (2202 教室)	<p>テーマ：「北欧諸国ではなぜ財政の健全化が保たれているのか？」</p> <p>司会 上掛利博 (京都府立大学)</p> <p>報告1：伊藤正純 (桃山学院大学)「なぜスウェーデンは財政黒字に転換できたのか」</p> <p>報告2：木下淑恵 (東北学院大学)「スウェーデンの予算決定過程について」</p> <p>報告3：横山純一 (北海学園大学)「北欧諸国ではなぜ財政の健全化が保たれている のか？フィンランドについて」</p>
12.00-13.00	昼食休憩	パレットゾーンにレストラン等がございます。
	理事会	本館9階92会議室
13.00-13.30	総会	(2301 教室)
13.30-15.30	共通論題 (2201 教室)	<p>(ワークショップ)「幸福の尺度と条件」</p> <p>ファシリテーター 川崎一彦 (東海大学)</p> <p>話題提供 泉川玲香 (イケア・ジャパン/人事本部長)</p> <p>*「補足説明」を参照してください。</p>
15.45-17.45	自由論題A (2201 教室)	<p>司会 中原准一 (酪農学園大学)</p> <p>報告1：大溪太郎 (早稲田大学大学院文学研究科)「L・K・ドーにおけるノルウェー・ ネーション論とスカンディナヴィア主義」</p> <p>報告2：中丸禎子 (東京理科大学)「越境する人魚—ハンス・クリスチャン・アンデルセン 『人魚姫』と『アウネーテと人魚』」</p>
	自由論題B (2202 教室)	<p>司会 渡辺博明 (大阪府立大学)</p> <p>報告1：大野歩 (広島大学)「スウェーデンにおける2011年学校改革後の就学前 教育について」</p> <p>報告2：石黒暢 (大阪大学)、齊藤弥生 (大阪大学)、吉岡洋子 (頤栄短期大学) (共同報告) 「日本とスウェーデンの高齢者介護比較研究—ボトムアップ視点からの検討」</p>
18.00-20.00	懇親会	(本館10号館大会議室)